



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域おこし協力隊を活用した持続可能なまちづくり
～町長・社長の経験を通じた実践マネジメント～

堀見 和道 (ほりみ かずみち)

バンナ・デザイン 代表



○ 登録者情報

所在地

高知県高岡郡佐川町

略歴

- ・高知県高岡郡佐川町生まれ。東京大学工学部建築学科卒業(1992.3)。
- ・1992年4月 新日本製鐵(株) 入社 建築事業部建築設計室意匠設計担当
クラシック専用音楽ホール「紀尾井ホール」、分譲マンション等の設計監理従事
- ・2000年1月 (株)堀見総合研究所 設立 代表取締役就任
一級建築士事務所として、住宅、オフィス、工場、スーパーマーケット等の設計監理
経営コンサルタントとして、スーパーマーケットのM&A、遊休地の活用提案(有料老人ホーム、店舗、自走式駐車場、メガソーラー)等、プロジェクトマネジメントを担当
- ・2010年 ふじのくに行政改革新戦略会議 委員
- ・2011,2012年 静岡県行政改革推進委員会 委員
- ・2013年10月 高知県佐川町長に就任(1期目)
第5次佐川町総合計画「みんなで作る総合計画」策定。計画をベースとしたまちづくりの推進。
- ・2017年10月 高知県佐川町長に就任(2期目)
- ・2020年1月 令和元年度ふるさとづくり大賞 地方自治体表彰受賞 「自伐型林業とものづくりによる地方創生」
- ・2021年10月 高知県佐川町長退任
- ・2022年1月 パンナ・デザイン設立 個人事業主として事業開始(経営コンサルタント、地方創生コンサルタント)
- ・2022年4月 国立大学法人高知大学 理事特別補佐に就任

著書・論文等

「自伐型林業を核とした持続可能なまちづくり」(NPO法人 国際環境経済研究所)
<https://ieei.or.jp/2021/04/special201911009/#more-61960>

○ 地域おこし協力隊を活用した持続可能なまちづくり ～町長・社長の経験を通じた実践マネジメント～

取組の内容

31歳で起業、社長としての13年間の経験とあわせて、43歳で佐川町長に初当選、2期8年務めた町長としての経験を活かし、地方自治体をはじめ民間企業(地方銀行、建設会社等)のアドバイザーとして課題解決やイノベーションに係る業務に従事し、さらには大学において経営に係る補佐業務、組織マネジメントに携わっています。その中でも、地方自治体に対するアドバイザー業務として、これまでの経験を最大限活かし、地域おこし協力隊を活用した持続可能なまちづくりについての取組みを行っています。地方にあっては人材獲得が困難な状況にあっても、一次産業(農業、林業、漁業)の振興や6次産業化、教育振興(ICT支援員等)、観光振興など様々な分野で、ビジョンやミッションを明示する形での採用を進めることを大切に、アドバイスをしています。また、第5次佐川町総合計画「みんなで作る総合計画」(グッドデザイン賞受賞)の策定、計画に基づくPDCAの実践による「みんなのまちづくりの推進」については、そのプロセスを含め具体的なアドバイスを行うことができ、さらには一級建築士の経験を活かして公共施設の長寿命化、空き家・空地の活用など、自治体経営に係る実践マネジメントに関するアドバイスを行うことができます。



地域おこし協力隊採用写真(自伐型林業&さかわ発明ラボ)



みんなで作る総合計画

実績

【佐川町長としての取組内容、実績について】

- 第5次佐川町総合計画「みんなで作る総合計画」策定、総合計画に基づくまちづくり
- ・「チームさかわ まじめに、おもしろく。」をビジョンとしたブランディングの推進。
- ・総合計画別冊版「みんなで作る総合計画」amazonにて販売 ※2016年度グッドデザイン賞受賞
<https://www.town.sakawa.lg.jp/life/dtl.php?hdnKey=1400>
- 自治体が主体的に管理する「自伐型林業」の推進
- ・協力隊を活用した新たな林業担い手の確保(35名)、育成。林地の集約、森林ICT導入。
https://www.soumu.go.jp/main_content/000484063.pdf
- デジタルファブリケーションを活用したものづくり、教育の推進
- ・「さかわ発明ラボ」の開設、運営。「ロボット動物園」等オリジナルのプログラミング教育の実践。
- 地域おこし協力隊を活用した地域活性化(8年間で70名の採用、定住率約70%)
- ・林業、農業、ものづくり、教育、観光などの分野で採用し、地域づくりの担い手として育成、支援。
- 「さかわ未来学」の構築による、楽しい主体的な学びの推進
- ・ふるさと教育の充実を図るための、デジタル教材と副読本「サカワーク」の制作。

工夫した点や苦労した点

- できるだけ多くの町民にまちのコトに関わってもらえるよう、「自分ごと」を大切にまちづくりを推進。町民へのインタビュー、アンケートの実施など、きめの細かいプロセスで計画策定を実施。
- 林業振興、教育振興など、まちづくりを進めるうえで、担い手を探すことに苦労。
- 地域おこし協力隊の採用にあたっては、ダイレクトメールや求人サイトの活用、高知県移住フェアへの出展など、多様な手段での採用を実践。採用後は、町民と協力隊がお互いを理解しあえるような場づくり、隊員のフォローを大切に、町民・地元の視点と外の視点がうまく噛み合うようにまちづくりが進められるよう留意。

ひとことPR

お客様のため、地域のため、誰かのためを思い、社長として町長として働いてきました。この姿勢はこれからも変わることはありません。少しでもお役に立てることがありましたら、全力で、楽しく関わらせていただきたいと思います。地方創生、地域活性化の根本は「人」になります。思いやりの心、優しさ、愛を大切に、「人づくり」「地域づくり」の一助になりたいと考えていますので、気軽にお声がけ下さい。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
○ 6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
○ 地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
○ 建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
○ 財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

さかわ発明ラボ	https://hatsumeilab.org/
まちまるごと植物園	https://sakawa-machimaru.jp/
わんさかわっしょい体験博	https://www.onepaku.net/

連絡先

メールアドレス	horimi2121 [アットマーク] gmail.com		
---------	-------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。